



平成 26 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 日本写真印刷株式会社  
代表者 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木 順也  
(コード番号 7915)  
問合せ先責任者 取締役常務執行役員 兼 最高財務責任者 西原 勇人  
(TEL (075)811-8111)

## 営業外収益(為替差益)の計上および第 2 四半期連結累計期間 業績予想との差異ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)における営業外収益(為替差益)の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 26 年 5 月 9 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。加えて、平成 27 年 3 月期通期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)の連結業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業外収益(為替差益)の計上について

為替相場の変動により、平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)において、為替差益 14 億 71 百万円を営業外収益に計上しております。

なお、上記の金額は、おもに当社グループが保有する外貨建債権の期末為替レートによる評価替えて発生したものであり、今後の為替相場の状況により変動いたします。

#### 2. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値との差異(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 56,000	百万円 700	百万円 500	百万円 450	円 銭 10.49
実績値(B)	55,122	2,818	4,062	3,212	74.86
増 減 額(B-A)	△877	2,118	3,562	2,762	
増 減 率(%)	△1.6	302.6	712.5	613.9	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	49,282	△2,813	△1,126	△1,587	△37.00

#### 差異が生じた理由

売上高はほぼ前回予想どおりでしたが、デバイス事業における静電容量方式タッチパネル(フォトリソ工法)の生産効率の改善などによって営業利益は前回予想を上回りました。また、為替が円安に推移し、為替差益を計上したことなどにより、経常利益および四半期純利益は前回予想を上回りました。

3. 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 120,000	百万円 5,000	百万円 5,000	百万円 4,500	円 銭 104.86
今回修正予想(B)	113,000	7,000	7,500	5,000	116.51
増 減 額(B-A)	△7,000	2,000	2,500	500	
増 減 率(%)	△5.8	40.0	50.0	11.1	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	110,922	1,935	5,182	3,967	92.46

修正の理由

通期の業績予想は、当第 2 四半期連結累計期間の実績および最新の製品需要の動向や為替の円安傾向などを踏まえて修正しました。為替レートにつきましては、第 3 四半期以降の前提を 1US\$=105 円としております。

通期の売上高予想は、第 3 四半期以降デバイス事業における静電容量方式タッチパネルの製品需要が当初の想定よりも減少することが見込まれるため、前回予想をやや下回る見通しです。一方、利益面につきましては、当第 2 四半期連結累計期間における生産効率の改善などが継続することを想定しており、営業利益、経常利益および当期純利益は前回予想を上回る見通しです。

以 上